

「まいにち笑顔 みんなが笑顔」



自分の頑張りにメダルを

84日あった長い2学期も今日で終わりになります。皆さんにとって、この2学期はどんな期間になりましたか。2学期の始業式では、オリンピックで金メダルをとった2人の話を通して、自分の得意なことを磨き上げる、あるいは、苦手なことを少しでもなくすように頑張ろうと話しました。そのためには、目標を立て、少しずつでも努力を続けていくことが大切だと話しました。

2学期は教室での学習だけでなく、校外学習にも行きました。また、たてわり班で行った「七小まつり」「七小体育の日」がありました。七小芸術祭での音楽発表もありましたね。その中で、皆さんは、たくさんの方にチャレンジしてきたはず。もしかしたら苦手だったけど、頑張ったらできるようになったこともあったはず。

その頑張りや皆さんの成長は、今日これから渡される「あゆみ」にたくさん書かれていました。皆さんの「あゆみ」を全員分読みましたが、今回、特に多かったのは、

- ・自分たちで考えて、ダンスの表現やプレゼンなどの発表をしていた子
- ・自分からすすんで係や当番の仕事をしたり、お手伝いをしたりしていた子
- ・困っている友達がいたら「大丈夫」と優しく声をかけていた子

など、どれも自分で考えて行動している子が、本当に増えたと感じました。

また、生活科や総合的な学習の時間で、自分たちの思いを実現するために、詳しく調べたり、いろいろな工夫をしたりして、学びを深められたのも良かったと思います。

また、高学年を中心として、委員会活動などでも、新しい提案や活動が行われ、七小のみんなが笑顔になれるように、みんなで創る、「みんなの学校」として変わってきていることを感じます。「図書室大改造計画」や「あったかい憩いの学習スペース」も、完成が楽しみです。

この後「あゆみ」を受け取ったら、2学期の自分の頑張りに対して、金メダルなのか、銀メダルなのか、銅メダルなのか、自分を表彰してあげましょう。また、「あゆみ」はもっと成長するために、自分の次の課題を見つけるものでもあります。今回、メダルには届かなかったなと思う人は、3学期に向けて気持ちを新たに取り組んでいきましょう。そのために必要なことは、新しい年を迎える冬休み、まずは健康的に過ごし、そして、新しい年に頑張りたいこと、できるようになりたいことなどを、紙に書きとどめておくことです。それが「書初め」です。冬休みの宿題とは別に書いてみて、部屋に貼っておくのもいいでしょう。

それでは冬休み、元気に過ごして、また1月に会いましょう。